



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 広報誌

笑顔あふれる支え合いのまち なは



この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの
社協会員会費により作成されています。

No.178 令和4(2022)年

社協だより ^{naha} 10月号

令和4年度赤い羽根共同募金運動、始まる。

♪ 困ったときは、おたがいさま



♪ 支え合う人たちがいる

ひとりひとりの小さなお金。そのお金に「誰かの助けになりたい」という気持ちがこもって
十人、百人、千人と集まれば、大きな力に変わります。赤い羽根は、小さなことをしています。
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



Facebook・Twitter
やっています！
チェックしてみてね！

那覇市の目標額

¥39,713,000

赤い羽根共同募金運動が 10月1日～3月31日の期間実施されます。赤い羽根共同募金では、募金を実施する前に使いみちの計画をたて、その計画に必要な資金の総額が「目標額」となります。

もくじ

社協 70 周年特集

赤い羽根共同募金運動始まる… 1

赤い羽根共同募金とは？ …… 2

赤い羽根 川柳の結果 …… 4

生活支援サポーター養成講座

那覇市地域福祉懇談会、他… 5

活動アラカルト …… 6

特例貸付について …… 7

相談窓口

ボランティア …… 7

お知らせ …… 8



那覇市社会福祉協議会

<http://www.nahasyakyo.org>



赤い羽根共同募金

～じぶんの町をよくするしくみ～

赤い羽根共同募金は、戦後からその時代の人々の生活の困りごとに合わせ、使い道が変化してきました。今、長引くコロナ禍で「貧困」に加え、人との交流の場が制限され「孤独」が新たな社会問題となりつつあります。赤い羽根共同募金は、身近な地域で「人と人とのつながり」を守るための活動を続けています。高齢や貧困、障がいなど様々な生活課題による孤立をなくし、誰もが安心して生活できるよう活動している人たちがいます。こうした福祉活動も皆様の募金で支えられています。

皆様の募金は、自治会活動、子ども支援、高齢者の見守り等の地域活動から、身近な家族や友人、ご近所さんで誰かの役に立っている、それが「赤い羽根共同募金運動」です。

実施期間 10月1日から3月31日

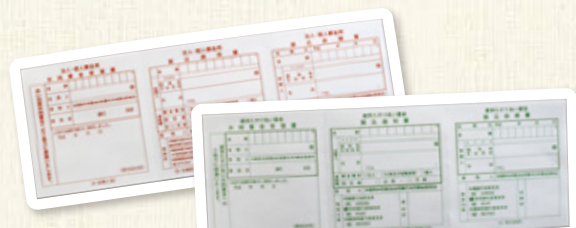
スマホからも、
募金できます♪



街頭募金



学童募金



個人・法人募金・職域募金



戸別募金

職場や学校、外出先
いろんなところで
募金の協力が
できるんだねえ〜♪



募金百貨店プロジェクト(寄付つき商品)

“寄付つき商品”を販売し、売上の一部を赤い羽根共同募金に寄付することにより、社会貢献ができるプロジェクトで、企業・団体等を募集しています。参加企業は、社会貢献にもなり、販売促進にもつながる可能性があります。ちなみに、寄付金は税制上の優遇があります。市民の皆様は、寄付つき商品を購入するだけで、負担なく寄付活動に参加できます。私たち那覇市共同募金委員会は、市民の皆様へ寄付つき商品のPRを行い、集まった募金は、地域の福祉活動へ活用され市民の皆様へ還元します。「市民」「企業」「赤い羽根」でWIN×WIN×WINの取り組みとなります♪随時、参加企業・事業所を募集しておりますので、ご興味のある方は那覇市共同募金委員会（那覇社協内）までお問合せください♪

那覇市では、メディカルハーブカフェさんで実施中♪

那覇市銘苅にあるメディカルハーブカフェで「赤い羽根ランチ」を注文すると、売り上げの20円が寄付となります。月替わりで楽しめるお野菜たっぷりの薬膳ランチのメニューで心も体も、地域も良くなりますね♪

10月のメニュー!「ほっこり薬膳免疫力スープ」



使い道の一部をご紹介します



食糧支援



新型コロナ感染で自宅療養をしている世帯へ、生活に必要な食料品や生活用品等の物資を緊急的にお届けしています。※ただし、親族や知人等による支援が難しい方に限ります。

この度は自宅療養時に食料を支援していただきありがとうございました。こうした取り組みがあることを知るきっかけとなりました。フードボックスが郵便局に設置されていることを知り、少しばかりですが入れさせていただきました。

家族全員が感染し買い物にいけず困っていたので、ありがたかった。いろんな人に助けてもらったねと家族と話し、細やかな支援に気づかされました。

支援した方から、温かいメッセージと共に、「他にも困っている方へお渡し下さい」と、食料品の寄贈をいただきました。こうした活動を通してお互い様の助け合いの輪が広がっていくことが、まさに「じぶんの町をよくするしくみ」なのだと嬉しい気持ちになりますね♪



居場所支援活動

気軽にご近所付き合いの輪を広げ、安心して暮らせるコミュニティづくりを推進するため、身近な居場所づくりの活動へ助成しています。



見守り活動(地域見守り隊)

一人暮らしの高齢者宅へ“見守りティッシュ”の配布を行いながら、声かけ訪問をしています。(2022年現在 54カ所結成)



交流事業

生活に悩みを抱えた方たちを地域で孤立させないため、市内の様々な団体が交流会を実施。また、地域での繋がりができると、災害等のもしもの時の互助にもつながります。



緊急医療情報キット

健康上不安を抱える高齢者や障がいのある方の安心・安全を守る取り組みとして、必要な情報を記入した用紙を保管し緊急時及び災害時に備えるものです。



福祉教育

車いすやアイマスクなどの体験学習等を通し、相互理解を深め、福祉(ふ)だんの(く)らしの(し)あわせ)について学ぶことをお手伝いします。

他にも
様々な活動に
使われています



令和3年度「ふくし川柳」作品発表

那覇市共同募金委員会では、昨年度の赤い羽根共同募金運動期間中に「ふくし川柳」を募集しました。市内小中学校や地域の皆様からいただいた、個性的で心温まるたくさんの川柳作品を掲載させていただきます！（担当：高澤）

ふくし川柳とは？

ちょっとした「たすけあい」や誰かに伝えたい「ありがとう」の気持ちを自由に川柳にしてみようことで、市民の皆様が学校や家、地域でのふだんの暮らしに目を向けてもらうための取り組みです。

- 33.32.31.30.29. 28.27.26.25.24.23.22.21.20.19.18.17.16.15.14.13.12.11.10. 9. 8. 7. 6. 5. 4. 3. 2. 1.
- チョコ食べた！ つもりで募金 町も身体も元気いっぱい (PN ななま)
- 「チャリン」の音 みんなつながる 一人じゃない (PN ななま)
- いつまでも ずっとつづくよ たすけあい (PN 上原桃奈)
- ぼくので こまってる人 たすけたい (PN でこるにこかずま)
- SOS 心に響く 地域の輪 (PN やまびこ)
- デイサービス 孤立解除の 処方箋なり (PN 名無し)
- 神無月 募金に託す 支え合い (PN やまびこ)
- 悲しみを 笑顔に変える 募金箱 (PN サンジウ)
- 思いやり 心をつなぐ 道しるべ (PN バカス)
- たすけあい みんなの気持ちが 大切さ (PN あのん)
- 困ってる そんなあなたに 道しるべ (PN ノア)
- なやみごと かくしてないで うちあけて (PN こうさく)
- 道案内 された人には うれしいよ (PN 山本大貴)
- たすけあい みんなやさしく えがおだね (PN いかひなた)
- お互いに 助けることが 大切だ (PN H・K)
- お互いに 助け合おうよ 赤い羽根 (PN I・S)
- 互いに 助け合おうよ 赤い羽根 (PN I・S)
- 赤い羽根 入れればみんな 幸せだ (PN りょうや)
- その勇気 救える人が いるんだよ (PN 名無し)
- いじめの元 元気が元気が わつなく (PN T・M)
- 朝いちの 元気な声が わつなく (PN R・A)
- しつてるよ プレゼントには あかいはね (PN Raito)
- 思いやり 一つの行動 大事にね？ (PN 卑弥呼)
- さあ入れよう！ 一円十円 少しでも (PN 名無し)
- あたりまえ そんな世界に ありがたう (PN 仮面ライダー大好き)
- つながるよ 助ける心 大切に (PN 助け隊)
- ありがたう その気持ちが つながって (PN れいか)
- たすけあいがあつた だいじょうぶつてこえをかける
- おかあさんがおねつときにチーズケーキを作りました (PN なかと)
- ありがたう マスクの下では 笑顔咲く (PN 沖縄犬)
- 少しでも 誰かのために 赤い羽根 (PN 金城拓聖)
- ありがたう 笑顔の花を 咲かせよう (PN ひまわり)
- おたがいに 気づき合おうよ たすけ合い (PN Y・S)
- わかりあう まずはそこから 始めよう (PN 名無し)



令和4年度「那覇市地域福祉懇談会」

去った、7月15日(本庁)・21日(真和志)・22日(小禄)・26日(首里)と4地区に分けて地域の実情を把握し、社会的孤立を防ぐ地域づくりを目的に懇談会を開催致しました。

令和4年度は18単位民児協正副会長、自治会長連合会正副会長、18包括支援センター、各自治会長、那覇商工会議所青年部、那覇青年会議所、社会福祉法人、企業、行政、社協が参加し、日頃からの地域福祉(貢献)活動における課題・情報共有を図り今後の取り組みに繋がる意見交換の場となりました。主な意見としては、ネットワークづくりをしたい。まちづくり協議会を入れてほしい。学校への福祉教育に期待したい。マンションなどの情報がとりにくい。定期的開催してほしい等多数のご意見がありました。個別支援・地域支援を行いながら課題解決に尽力していききたいと思います。(地域福祉課：上地)



ふれあいいいききサロン交流会

ふれあいいいききサロンがスタートしてから現在までに、那覇市内74カ所の活動拠点が設置されました。しかし、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により活動が難しくなっていることから、今後のサロン活動のヒントの場となるよう交流会を開催しました！

「屋外なら活動できそう」「みなさんからパワーをもらい、やる気になった」など前向きな意見を聞くことができ、交流会がサロン活動の原動力になっていると感じました。

5年後、10年後も地域で活動していけるよう一緒に頑張っていきましょう！(担当：野原)



みんなで考えよう『高齢者の移動支援』

去った7月27日に“地域の中で支えあい、高齢者がいきいきと安心して暮らせるまち”を目指し、自治会や民生委員、企業、地域包括支援センター、協働大使、行政等と高齢者の移送支援課題の解決に向けて話し合う『第1層協議体』を開催しました。

今回は142ヶ所的那覇市内通所介護事業所へ『車両の提供・運転手の派遣』の可能性について郵送によるアンケート調査を実施し、車両の提供が可能な事業所が6ヶ所ありました。その結果を踏まえながら今後の取り組みに向けて意見交換を行い、アドバイザーである全国移動サービスネットワーク副理事長の河崎民子氏からは、地域で移動支援に取り組む『プロジェクトチームが必要』とアドバイスを受けました。

今後は、一緒に汗を流してくれる多様な関係機関等とプロジェクトチームを構築し、高齢者の移動支援に課題解決を目指していきます。(担当：神田)



第2回生活支援サポーター養成講座開催しました

去った8月19日(金)に、ともかぜ振興会館にて第2回生活支援サポーター養成講座を開催いたしました。合計11名の地域住民にご参加いただき、那覇市の高齢社会の現状や、生活支援サポーターの活動内容について講義を行いました。令和4年度はあと2回の開催を予定しており、次回開催日は那覇社協のホームページにてお知らせいたします。ご興味ある方はチェックしてみてください！(担当：高澤)



生活支援サポーターとは、ちょっとした困りごとを抱える高齢者のご自宅に訪問し、30分程度でできる家事援助を提供する有償ボランティアになります。



切手リメイクボランティア

広く県内外の皆様からお寄せ頂いているボランティア Box ですが、集まった切手の中で販売に適さない物は泣く泣く処分…何とかならないものかと心を痛めていました。そこで今年度は「切手リメイクボランティア講座」を開催し、お知恵を拝借した次第です。すると!ご覧ください、素敵な作品の数々を!!作っていただいたハガキは、この活動に賛同くださっている企業や団体の皆様へのお礼状として活用予定です!陸上自衛隊・沖縄大学・沖縄福祉保育専門学校のみなさま Special Thanks (担当: 上原かおり)

ご寄付お礼

8月22日、これまでも色々なボランティア活動に取り組まれている宮里加代子様より、車イスや食料品、そして多大なるご寄付を頂戴しました。宮里様に動機をお伺いしたところ「両親に出来なかった恩返しをしたい。貰った愛の形とは違いますが、ボランティア活動や自分に出来る事を探しながら、今度は私から誰かに幸せをあげることができれば」とのこと。そのお気持ちを知り、役員はじめ担当も深い感銘を受けました。車イスなどはその日のうちに、支援が必要な方へお渡しいたしました。深く感謝申し上げます。(担当: 上原かおり)



なは市民協働大学で「子どもの居場所」について講義してきました。



ボランティア団体などが地域で子どもの居場所を運営し、地域の関係団体や企業が運営支援し、市役所や社協、学校、支援員などと連携しながら、子どもたちの成長を見守る子どもの居場所。「居場所活動やその支える支援自体がすでに協働や地域づくりの一モデル」になっていることを伝えました。利用していた子どもが高校生や大学生となり、ボランティアとして居場所活動を支える側になったという居場所や、企業や地域と連携してイベントを開く居場所など、魅力的な協働の事例もたくさん発信していきたいと思います。(担当・上原、浦崎)



生活福祉資金特例貸付(緊急小口資金、総合支援資金(初回))の申請受付は9月末日で終了しましたのでご注意ください。



特例貸付に係る貸付金償還(返済)免除申請のご案内について

特例貸付を借入れされた方で免除の対象となる方へ、6月中旬に説明資料及び償還免除申請書類を沖縄県社会福祉協議会特例貸付事務局より発送されました。

住民税非課税世帯(均等割・所得割いずれも非課税)の場合、貸付金の全部または一部の償還(返済)免除が可能です。免除には審査がありますので、償還免除を希望される方は免除申請書に必要事項を記入し、必要書類を返信用封筒に封入したうえで特例貸付事務局にお早めに郵送下さい。

なお、審査後に不承認となった場合は、償還(返済)対象者となりますので、償還開始までにご自宅に「償還開始のお知らせ」と「払込票」が沖縄県社会福祉協議会より送付されます。

【問い合わせ先】 沖縄県社会福祉協議会特例貸付コールセンター (電話) 098-975-9586 までお願い致します。

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2金曜日/午後2時~4時 **予約制**

弁護士専門相談 奇数月第4金曜日/午後2時~4時 **予約制**

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市障がい者生活支援センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454 FAX.857-6052

在宅で生活する障がい者が「自分らしく」 ● ピア(同じ仲間)サポート暮らしていけるように支援をしています。 ● サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター 日常生活自立支援事業 ☎ 857-4525 FAX.857-6052

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236 FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行います。

ホームヘルプステーション わかば ☎ 859-8383 FAX.859-8388

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介 ● 訪問介護 ● 総合事業
護及び生活支援サービスを提供します。 ● 障がい福祉サービス

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

琉球治療院 詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

ボランティア Box 取組・個人団体紹介

- | | | |
|------------------|--------------------|------------------|
| 1. 名嘉山吉子 | 6. 那覇市 こどもみらい課 | 11. 株式会社ニシハラ |
| 2. 田本和子 | 7. 小禄市宮住宅自治会 | 12. 株式会社福治不動産鑑定所 |
| 3. 奥間滝子 | 8. 那覇市 市民生活安全課 | 13. 首里石嶺ハイツ自治会 |
| 4. 大同火災(経営企画課) | 9. 就労継続支援 B 型 まおのて | 14. 那覇市 地域保健課 |
| 5. 明治安田生命 那覇北営業所 | 10. 株式会社 T&T | 15. 株式会社ミヤギパッケージ |

那覇市社協関連 10月11月の主な行事

10/1(土) 赤い羽根共同募金運動スタート 出発式

12:00 ~ パレットくもじ 噴水前広場(沖縄県共同募金委員会)
14:00 ~ サンエー那覇メインプレイス(那覇市共同募金委員会)

10/13(木) 第46回那覇市社会福祉大会(那覇市社会福祉協議会創立70周年記念)

13:30 ~ パレット市民劇場・那覇市民ギャラリー

11/19(土) 第13回かなぐすく地域福祉まつり 那覇市総合福祉センターにて

11/29(火) なはみまもりフォーラム2022

10:00 ~ 県立博物館美術館講堂

生活支援訪問型サービス従事者養成研修 受講生 大募集!!

「生活支援訪問型サービス」は、那覇市独自の訪問介護サービスで、掃除・洗濯等の家事支援に特化しており、食事や入浴介助等の身体介護は行いません。

介護職に興味のある18歳以上の方なら、**無資格・未経験でもどなたでも受講できます♪**

事前の申し込みが必要です。いつでもお気軽にお問合せください。(担当: 神田)



日時 令和4年11月9日(水)~11日(金)9:30~17:00 全3日間

※11日(金)のみ9:30~15:00

場所 那覇市総合福祉センター 1階 母子・父子福祉センター(那覇市金城 3-5-4)

登録ヘルパー(パート)さん大募集!!

“ホームヘルプステーションわかば”では、ヘルパーとして活躍して下さる方を募集しています!ヘルパー未経験の方もしっかりサポートいたします!お気軽にお問い合わせください。

就業形態 登録ヘルパー(パートタイム)

業務内容 ○訪問介護サービス
○障害福祉サービス
○ガイドヘルパー



給与 ○身体介護 : 1,400円~/1時間
○生活・家事援助: 1,000円~/1時間
※介護保険サービス、障害福祉サービスは深夜帯、夜朝帯によって金額が変わります。
○処遇改善加算、その他各種手当あり

必要資格 ○介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級)以上

お問合せ 那覇市社会福祉協議会 在宅福祉課
ホームヘルプステーションわかば 担当 金城優子
電話: 098-859-8383 FAX: 098-859-8388
Mail: nahasyakyo.zaitaku@gmail.com

寄附者ご芳名

令和4年8月1日~
令和4年8月31日までの
寄附金状況(敬称省略)

1,268,735円

一般寄付

- ・沖縄エレベータ株式会社
- ・有限会社エヌ・ユー・エス
- ・米盛友也
- ・松田碩志
- ・(有)沖縄メディカル社
- ・有限会社さつき塗装



香典返し

- ・宮里加代子(故父 昇)

おぎんスマート

- ・ちばりよな~ふあ
18件/10,152円
- ・な~ふあゆいまる
23件/21,914円

令和4年4月1日~令和4年8月31日

寄付金総額

6,061,550円